

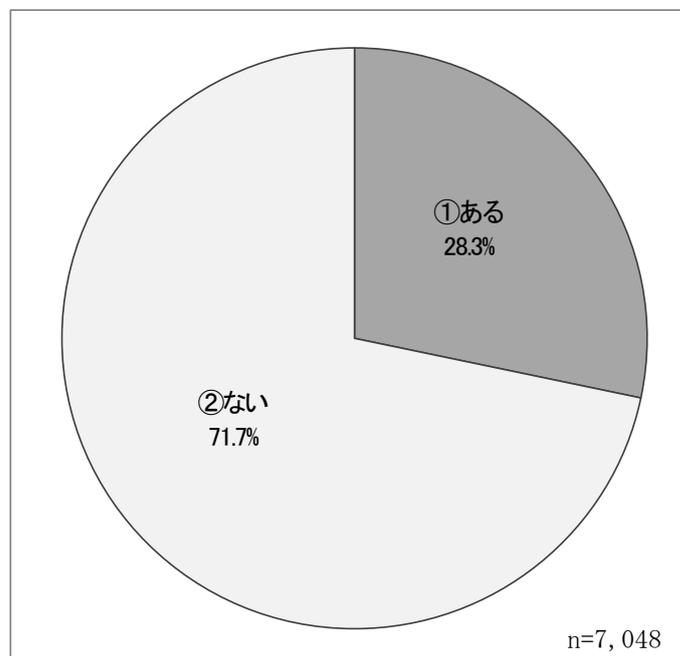
『子どもの車内事故に関するアンケート調査』結果

1 調査概要

- ・調査対象：自動車ユーザー
 - ・調査方法：インターネット調査（JAFホームページにて実施）
 - ・調査期間：平成22年12月22日（水）～平成23年1月31日（月）
 - ・有効回答者数：7,048人【総回答者数：7,390人】
- ※構成比を表示したグラフでは、各数値を四捨五入しているため、合計が100%にならないことがある。

2 設問

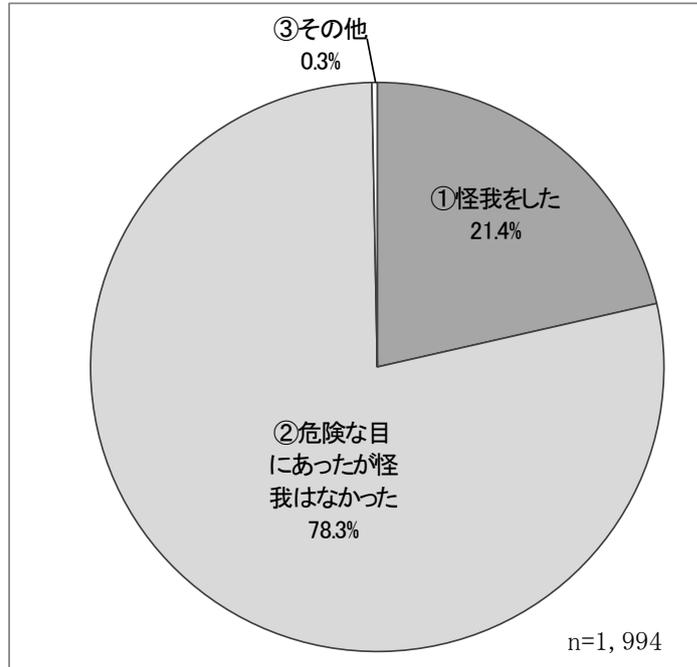
Q：12歳未満の子ども（以下、子どもという。）が車内で怪我をしたり危険な目にあった経験がありますか？



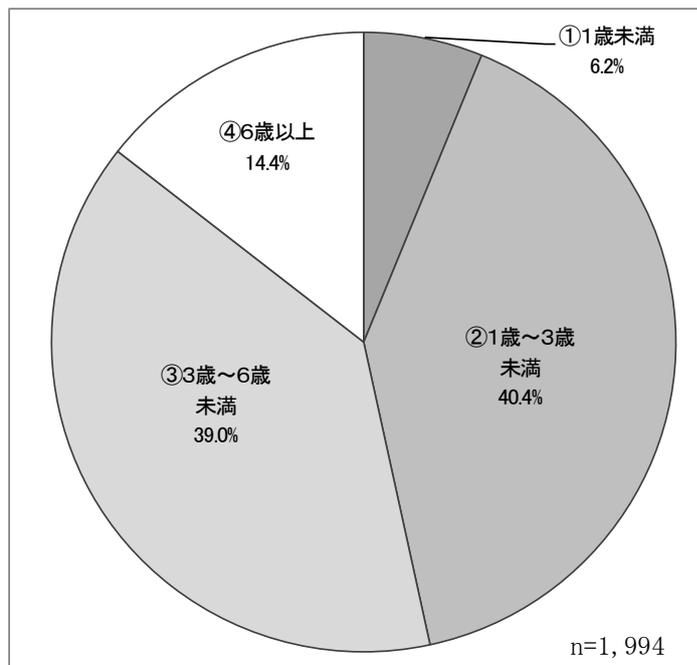
《 子どもが車内で怪我または危険な目にあった経験が「ある」と答えたユーザー 》

※「ある」の回答者数：1,994名

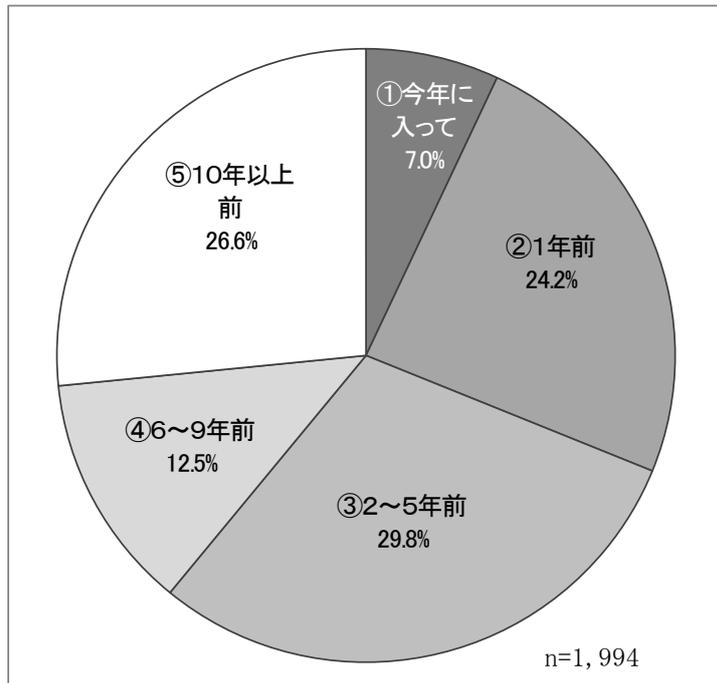
Q1：その時、子どもに怪我はありましたか？以下の中から一つだけお選びください。



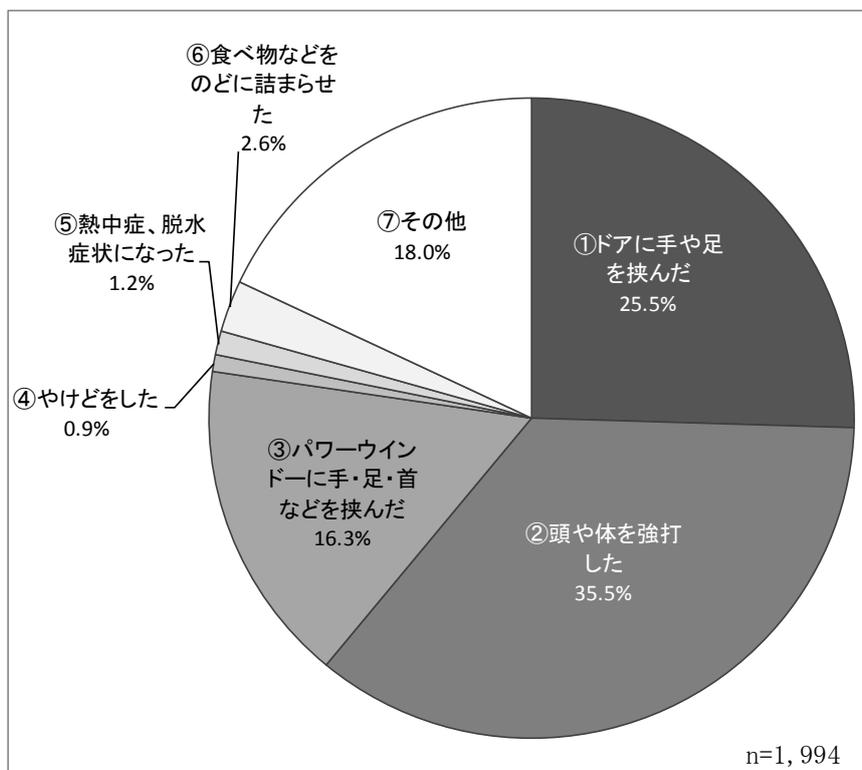
Q2：それは子どもが何歳の時でしたか？以下の中から一つだけお選びください。



Q 3 : 子どもが怪我をしたり危険な目にあった経験をしたのはいつ頃でしたか？ 以下の
 中から一つだけお選びください。



Q 4 : それはどのような状況でしたか？ 以下の中から一つだけお選びください。



Q5：どういった経緯でそのような状況になりましたか？具体的に50字以内程度でお教えてください。その際、走行中か停車中だったかを必ずご記入ください。

○ドアに手や足を挟んだ原因・理由の主な事例

- ・停車中、娘が先に降車し、続いて息子が降車しようとした時に娘がドアを閉めてしまい手を挟んだ。
- ・母親が車から降りてドアを閉めた時に、子どもが追いかけてきたのに気が付かずドアを閉めてしまい、指を挟み骨折した。
- ・停車する前の徐行の時に、後ろに乗っていた子どもがドアを開けて降りようとしたため、あわててブレーキを踏んだらスライドドアが勢いよく閉まり頭を挟んだ。
- ・停車中、もう子どもが乗ったと思い、外からドアを閉めたら子どもの手が挟まった。
- ・車から降りようとして、親がドアを開ける前に勝手にチャイルドシートから降りて車の外に出ようとした時に、強風が吹いてドアで手を挟んだ。
- ・停車中、子ども(二人)がドアを開け閉めして遊んでいる時に手を挟んだ。
- ・坂道で停車中、スライドドアが勝手に閉まってきた。

○頭や体を強打した原因・理由の主な事例

- ・助手席でシートベルトをしていなかったため、急ブレーキでフロントガラスにぶつかった。
- ・シートベルトから滑り抜けた。
- ・運転席で前抱きにして運転していた時、後方から追突されて、子どもがハンドルに頭をぶつけた。
- ・近所へ出かける時に、少しの距離だからいいやと子どもを助手席に立たせたままにしていたら、ダッシュボードに体をぶつけてしまった。
- ・走り出してすぐ、後席で子ども(1歳2ヵ月)が立ち上がっていたが、徐行なら問題ないと思っていたところ、バランスを崩して倒れ、頭を前席のむき出しの状態になっているシートレールにぶつけ陥没骨折した。
- ・いつも危ないと思っていた急なS字カーブがある道路をかなりスピードを落として走行していたが、チャイルドシートのプラスチック部分が破損し、2歳の娘が運転席の後部座席の下に振り落とされてしまい、頭と体を強打した。

○パワーウィンドーに手・足・首などを挟んだ原因・理由の主な事例

- ・停車中、子どもが車窓から顔を出しているのに気が付かず、パワーウィンドーを操作したところ、頭を挟んだ。
- ・子どもが誤ってパワーウィンドーを操作してしまい、自分の指を挟んでしまった。
- ・運転しながら助手席のパワーウィンドーを閉めたら、顔を出して「バイバイ」していた子どもの首が挟まった。

- ・走行中、窓を閉めるよ！と言っただけで目で確認せずにパワーウィンドーを閉めたら、子どもの手を挟んだ。
- ・停車中に大人が車外で話をしている時、子どもがサンルーフから覗き込んだりしているうちに自分でサンルーフの開閉スイッチを押してしまい指を挟んだ。
- ・夏だったので子どもの腕が汗で窓にくっついていて、駐車して助手席の窓を開けたら窓ガラスと一緒に吸い込まれるように挟まれた。
- ・停車中、子どもが窓を開け頭を出していた時、もう一人の子どもが運転席にあるパワーウィンドーのスイッチをいたずらし、窓が上がり首を挟まれた。

○やけどをした原因・理由の主な事例

- ・走行中、普段乗せない甥っ子が熱い飲み物を飲んでいることを考えずにブレーキを踏み、タイミングが悪く、飲み物をこぼしてしまいやけどをした。
- ・シガライターをいじりやけどをした。
- ・夏にチャイルドシートに座らせようとしたら、金具部分が高温になっていて、それが手に触って軽い火傷をした。
- ・夏に駐車場に止めていた車に乗る時、金属部を触ってやけどした。
- ・狭い道で対向車と出合いバックするため後ろを振り向いたら、子どもが運転席と助手席の間から顔をのぞかせていて、くわえたばこの火が子どもについてやけどした。

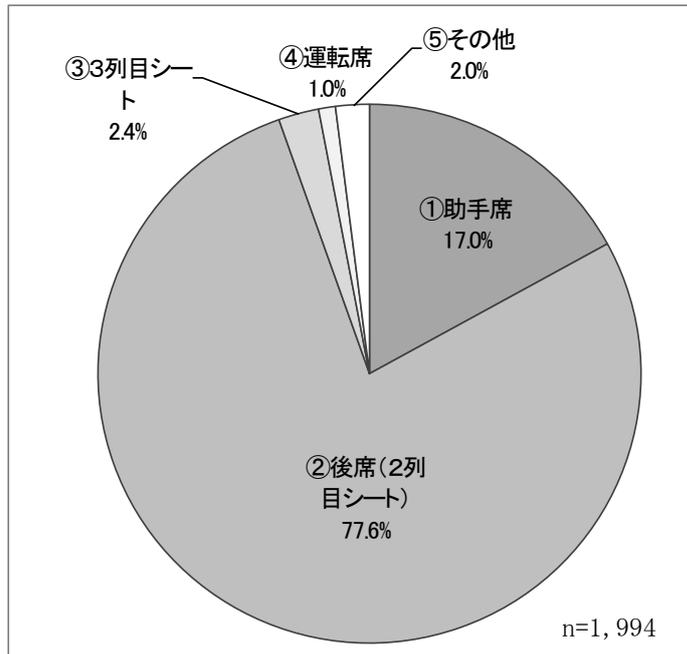
○食べ物などをのどに詰ませた原因・理由の主な事例

- ・走行中、子どもがお菓子を食べている時に、前の車が急停車したためブレーキを踏んだら、のどに詰ませパニック状態になりかけた。

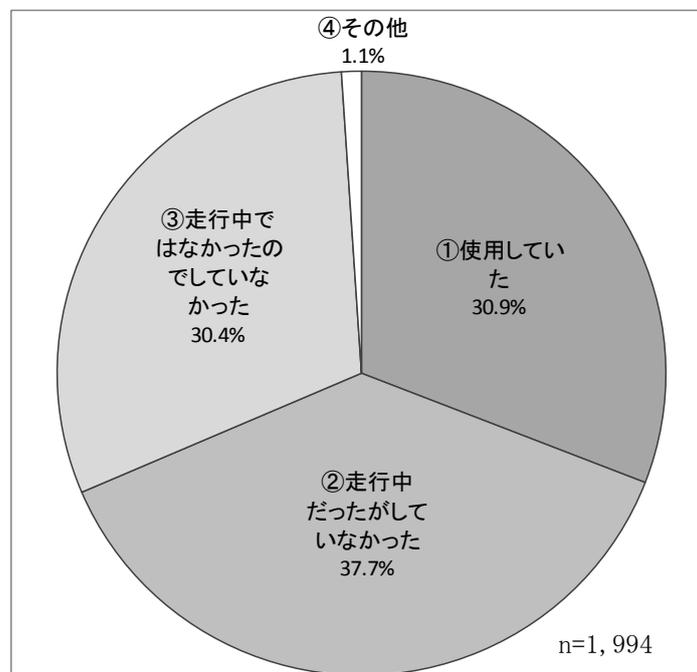
○その他の原因・理由の主な事例

- ・車の天井の窓から子どもが頭を出していて、危うくトンネルにぶつかりそうになった。
- ・急ブレーキの際にジュニアシートが前に滑ってしまい、子どもの首もとがシートベルトに引っ掛かった。
- ・スライドドアが閉まりきらず発進後に開いた。
- ・チャイルドシートのベルトが首にからまった。
- ・ジュニアシートに座る時に子どもが自分でシートベルトを装着していたら、きついままロックがかかってしまった。その後は親がシートベルトをかけるようにした。
- ・停車中、車内で発煙筒をつけてしまった。
- ・他の車からチャイルドシートを移し替えた時、チャイルドシートを固定し忘れたまま子どもを乗せて走行してしまった。

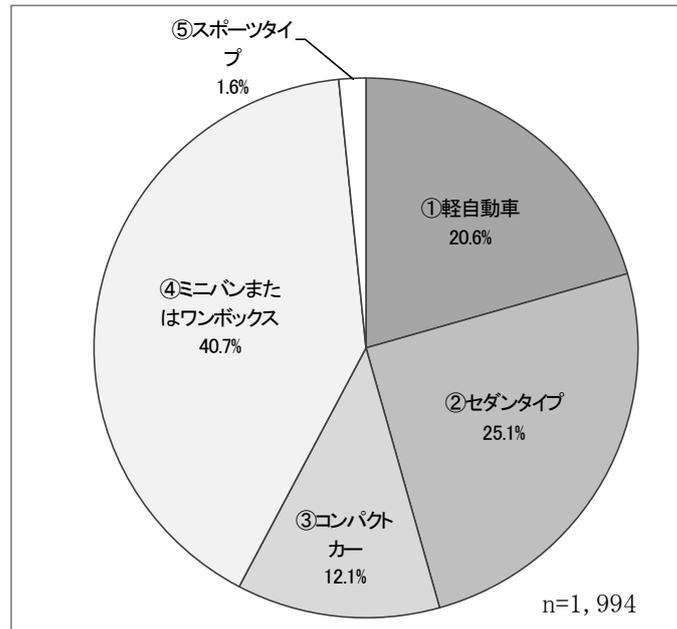
Q 6 : 子どもが車内で怪我をしたり危険な目にあった場所についてお聞きします。その時子どもはどの座席位置にいましたか？以下の中から一つだけお選びください。



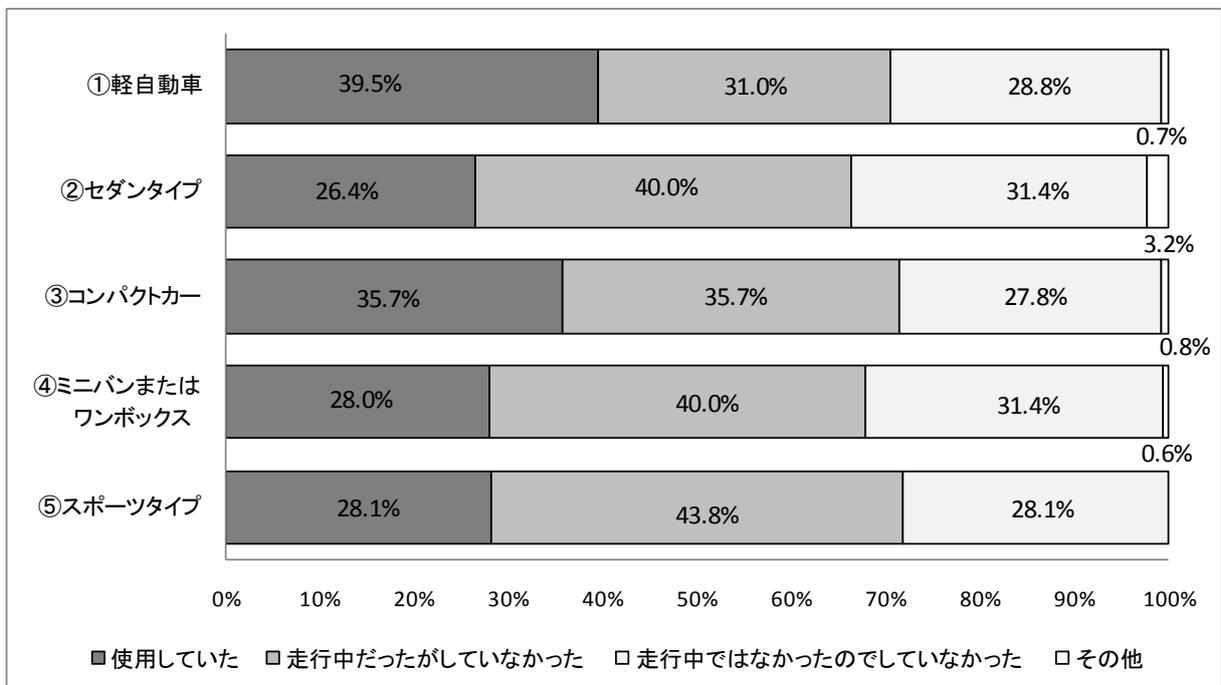
Q 7 : その時、チャイルドシートを使用（6歳以上の場合にはシートベルトを含む）していましたか？以下の中から一つだけお選びください。



Q 8 : 子どもが怪我や危険な目にあった時の車はどのタイプでしたか？以下の中から一つだけお選びください。



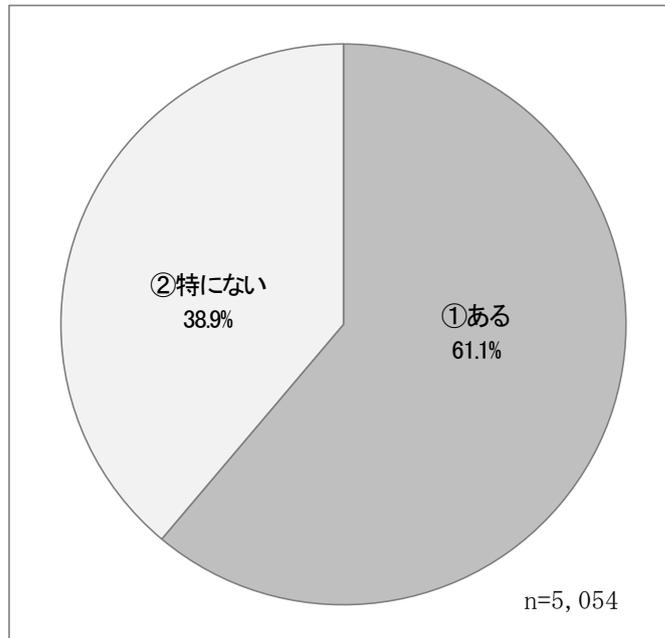
※ [Q 7 (チャイルドシート、シートベルトの使用有無) と Q 8 (車のタイプ) のクロス集計]



《 子どもが車内で怪我または危険な目にあった経験が「ない」と答えたユーザー 》

※「ない」の回答者数：5,054名

Q1：子どもを車内で怪我や危険な目にあわせないように、普段から気をつけている（いた）ことはありますか？以下の中から一つだけお選びください。

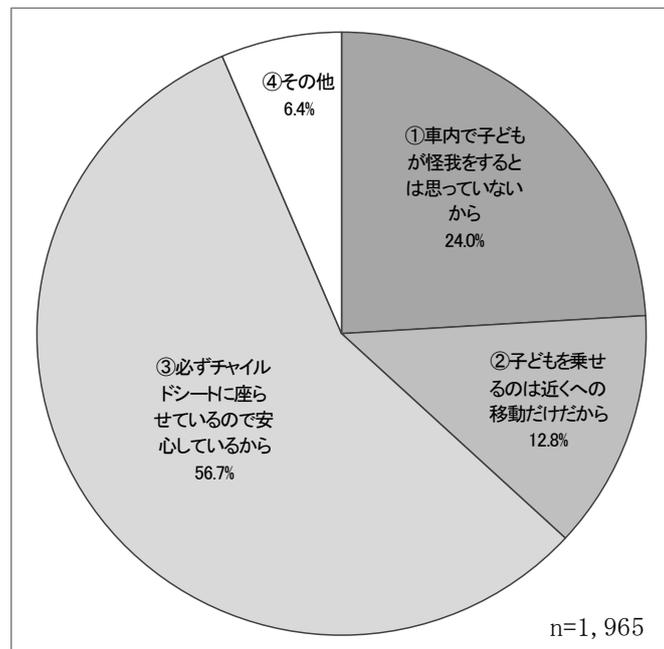


Q2：Q1で「ある」とお答え頂いた方にお聞きします。その気をつけていることを、50字以内程度で具体的にお教えてください。

- ・パワーウィンドーの開け閉めの操作を子どもが一人で出来ないようにロックをして、運転席からしか出来ないように心がけている。また、チャイルドシートを必ず使用するようにしている。
- ・チャイルドシートを正確に取り付ける。チャイルドシートに必ず座らせる。座らせる際に、ドアなどにぶつけないように気をつける。
- ・どんなに近距離でも、必ずチャイルドシートに乗せたり、シートベルトを締める。
- ・シートベルトは必ず着用する。ウィンドロックをしておく。乗車降車は大人が必ず確認する。
- ・チャイルドシートに座らないのであれば、車に乗せない。
- ・チャイルドシートに必ず座らせる。騒いだらおもちゃや子どもの好きな歌のCDなどで気分を変えさせる。
- ・ハサミ、カッターなどは車内に放置しないようにしている。
- ・急ブレーキを踏むことがないように常に車間距離、スピードに配慮しながら運転している。

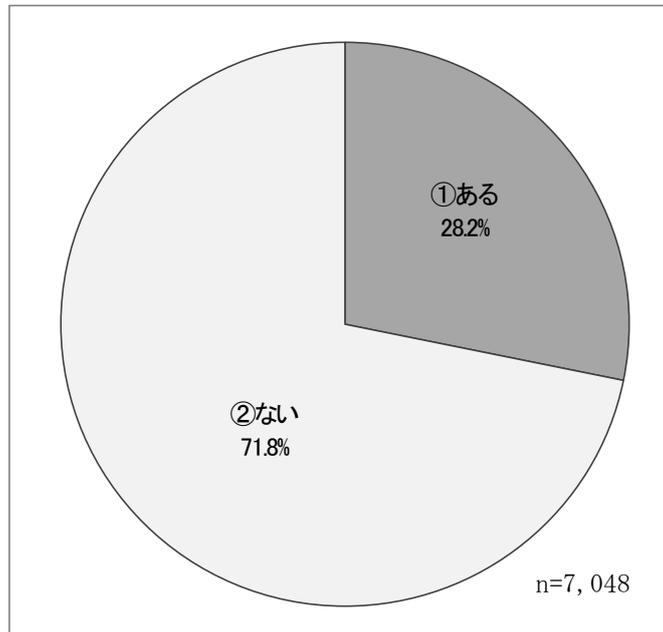
- できるだけ目を離さない。大人が隣に座る。
- チャイルドシートに正しく乗せる。定期的にミラーで子どもの様子を確認する。定期的に休憩をはさむ。
- 短時間であっても子どもだけ車内に放置しない。
- 声をかけて、常に気にかけておく。
- 車は大変便利で快適な乗り物であるが、同時に、想像以上に危険な乗り物である事を頻繁に話している。
- 前が見えて面白いからといって、後部座席の真ん中には決して座らせない。
- チャイルドロックや窓ロックはしているが、信号待ちなど確認できるときにチャイルドシートをちゃんとしているか、ドアロックなどに手をかけていないかを確認する。
- 小さな子どもにはドアの開閉をさせない。
- 後部座席でも車が走行中は絶対にシートベルトを着用させる。子どもの頃から乗車した全員がシートベルトをしない限り、車は動かないと教えてある。他の子どもを乗せる時もこのルールは守らせる。
- 危険を十分に説明して、車内のスイッチ、レバーなどに一切触らせないようにしている。

Q3：Q1で「特になし」とお答え頂いた方にお聞きします。あえて気をつけていない理由を以下の中から一つだけお選びください。



《 子どもの車内放置について》

Q：子どもを車内に残したまま車を離れたことがありますか？



Q：「離れたことがある」とお答え頂いた方にお聞きします。その理由をお教え下さい。

- ・車に子どもを残しておいた方が安全だと判断した。
- ・すぐに戻る予定で、車から降りずとかえって交通量やその場の環境で危険と感じた。
- ・子どもが寝ていて、数分で終わる用事だった。
- ・寒い日で急に雷雨になったので、車内に残して買い物に行った。
- ・子どもが疲れたから一緒に行きたくないなどと言った。
- ・銀行 ATM などへは車内に残して行く事がある。
- ・一時的に車から家へ荷物を運んだ。
- ・近所のごみ収集所にごみを出しに行くため、子どもを乗せたまま100メートルほど離れたところに行った。
- ・わざわざおろすとまたチャイルドシートをするのが面倒だった。
- ・5分以内の用事のとくに連れて行こうとしたら、嫌がって降りようとしなかった。
- ・自分がトイレに行くためにエンジンは切り、鍵を閉めた状態で数分車から離れた。
- ・家の鍵のかけ忘れやガスの閉め忘れなどの確認のためにちょっとした間、子どもたちを残して車を離れる場合がある。
- ・人ごみに一緒に買い物に行くと風邪がうつるため、少しの間であったので車内に待たせた。

- ・スーパーの買い物で、すぐ買って戻れる状態だったから、車のエンジンを切ってキーは抜き窓を少し開けて行った。
- ・小さい子どもが2人とも寝てしまい、抱っこしてつれて出ることが出来なくなった。
- ・寝ていたの寝かせたまま10分ほど買い物に行った。寝ているのに起こしたら機嫌が悪くなる。
- ・大人が自分しかおらず、子どもの一人をトイレに連れて行った。
- ・帰宅時に子どもが寝ていたりすると、先に玄関の鍵をあげ、布団を敷いてから子どもを迎えに行ったりしたことがある。一軒家でガレージも敷地内なので、車の鍵をかけていればそのくらいの時間は大丈夫と判断した。
- ・車内が確認できるぐらいの位置にある家や店に用事があった。地域では、普段から車に子どもが乗って待っているのが当たり前である。

〔 属性 〕

